

私たちの島

岳南中学校 三年 日高 梨穂奈

お母さんは、当たり前のように身近にあるものについてくわしく知ろうと思っただことはいりませんか。また、そこから調べたことはいりませんか。日本で五件しか登録されていない、世界自然遺産の一件はここ、屋久島なのです。そんな素晴らしい屋久島の粟生にある「大川の滝」を知っていますか。「大川の滝」とは日本滝百選に選ばれており、落差八十八メートルの雄々しい滝として知られています。私は今まで毎年大川の滝に行っていた。しかし、今年受験生となり時間がなく、まだ行っていない。そこで私にとっ大川の滝は、身近で大切な存在になっていったことに気がきました。ですが、そんな大川の滝について詳しく調べたり深く考えたりすることがなかった。この機会に考えてみようと思いました。

大川の滝の由来は、屋久島の方言で「川」

を「ゴウ」<sup>ゴ</sup>と呼ぶことから、大川の河口近くに位置するため「大川の滝」と呼ばれるようになりましたという説があります。もちろん滝から落ちた水は川に流され海へ辿り着きます。その川、海で遊べる所も近くにあります。駐車場の下のトイレがある道を通り直ぐ進むと着きます。目の前には壮大な広い青い海が広がり横には滝に「なが」<sup>ナ</sup>といふ冷たい川が流れています。あまり知られていませんが、これも魅力的です。大川の滝では滝壺のすぐそばまで行くことができ、水しぶきや轟音を肌で感じる事が出来ます。ここまで近づくことのできる滝はそうそうありません。観光客からは、都会では味わえない「マナスイオ」<sup>マ</sup>が気持ちいいという声がありました。た。次に、日本には数多くの素晴らしい滝がある中、大川の滝が日本の滝百選に選ばれた背景を考えてみました。屋久島は月のうち、三十五日は雨と言われるほど降水量がとて多いです。その降水量が大川の滝の圧倒的

水量と迫力をもたらし、ていると考えました。  
そして、なにより周りの自然です。大川の滝は  
西部林道に位置するため、周りには緑で囲ま  
れています。駐車場から大川の滝までの短い道  
は草木が繁茂しており、トニネルのようにな  
っています。また、岩がたくさんあり、その  
岩の上には石が立ってあるのをよく見ます。と  
ても芸術的で、私にとっては好きです。

私はこれまで調べたことや考えたことから  
大川の滝について今まで何も知らなかった。

という反省もありつつ、大川の滝、こんな  
に美しいのだと改めて実感することかできま  
した。そして最初に私は当たり前のように身  
近にあるものと言いました。大川の滝があ  
ることは身近ではないと感じました。理由と  
しては今の時代は様々な問題があります。

例えば海洋汚染、森林破壊、ゴミ問題など  
です。そのことから、日本の滝百選からいっ  
たとしてもおかしくないと思いましたが、そう  
ならないために私たちにできることはあると思

います。例えば海洋汚染だとポイ捨てをした  
い、海岸清掃などのボランティアがでます。  
森林破壊だと、再生可能エネルギーの利用や  
森林認証マークの着いた製品を使うなどがあ  
ります。

私は来年から高校生となります。進路的に  
屋久島を出る予定です。だから私は何事にも  
当たり前だと思わが今あり環境に感謝し、大  
事にし、生きていこうと思いました。